

# 部活と両立して全国レベルの学力をつけるには。2

裏ページのつづき

部活で大きく時間を取られるのだから、活動期間中は、あれもこれもと欲張っても結局中途半端。モノになりません。それなら、主要1科目に特化して頑張っておくのが最善の道です。



部活引退後一気に合格力を付けるには、群を抜く1科目を持っていることが重要。

(別冊詳細案内参照)



部活活動期間は、慶應進学会英語学習プログラム **POWER ENGLISH** の①部分を、慶應進学会担当助手の指導のもと自宅でもガンガン進める。

②の学力別基本授業出席時、またはこれの時に①の指導を受ける。



さまざまな志望学部。でも、英語は必須メイン科目。言い訳をしない。文系・理系を問わず英語力は絶対の力を発揮する。1科目集中。部活活動期間中を通して、これだけはモノにしておく。

# 優先順位

何を捨て、何をとるか。第一志望校合格と部活を両立させるためには優先順位を良く考え実行しなければなりません。

部活マン担当助手が、しっかりフォロー。

100の説明より実績でしょう。慶應進学会では、駿台河合代ゼミなどメジャー全国模試で1位になる生徒、偏差値が20～40あがる生徒が毎年何人もいます。大学合格後、学部トップになった生徒が何人もいます。

## 部活マン担当助手

慶應進学会では、部活マンたち専任の担当助手がいます。受験生時代、慶應進学会方式の学習法で、部活と勉強を両立させ第一志望校に合格した先輩たちです。先輩たちの体験を踏まえた的確なアドバイスのもと、高1・高2の部活真っ最中の生徒たちも、高3部活引退後志望校をダウンさせずに第一志望校を目指せます。



数学特訓プログラムもあります。

学生の仕事は勉強です。部活を言い訳にはいけません。



あたりまえのことだけど、時間が自由にある「帰宅部」生が最強なわけじゃありませんよね。

現役志望校合格率  
**100%**  
2010-2018  
慶應進学会 since 1973

やればできる君を、やって出来た君へ。

**慶應進学会**  
since 1973